

## 6. 今後の都市計画道路見直しのあり方

### (1) 今後の課題

今回の見直しについては、長期未着手路線の必要性の検証を行ったのですが、課題として残る次の作業についても継続的に新総合計画策定作業や都市マスタープラン改定作業と連携して進めていく必要があります。

#### ア 概成済路線・区間の検証

今回の見直しにおいては、緊急性が高い「未着手」路線の必要性の検証を行いました。今後は、部分的には整備が完了しているが、全体の幅員がまだ不足している「概成済」路線について見直しを行うことが課題です。

#### イ 事業実施時期の見込み・ルート構造等にかかる課題整理

ステップ3「事業実施時期の見込み・ルート構造等にかかる課題整理」については、策定中の新総合計画や都市マスタープラン改定作業との整合・調整を図りながら、継続して作業を行っていく必要があります。特に、今回「存続候補」に分類した路線・区間については、この検証作業により整備の優先順位が決まり、着手見込み時期を「20年以内に着手が見込まれる路線・区間」及び「20年以内に着手が見込まれない路線・区間（留保付き存続）」に分類することができます。「20年以内に着手が見込まれる路線・区間」については、さらに、ルート構造等にかかる課題整理により、課題がある場合には「線形」、「幅員」、「車線数」、「構造」等の課題解決策を検討し、交通量に支障が生じないかをチェックの上、解決に至る場合は「変更候補」に分類します。

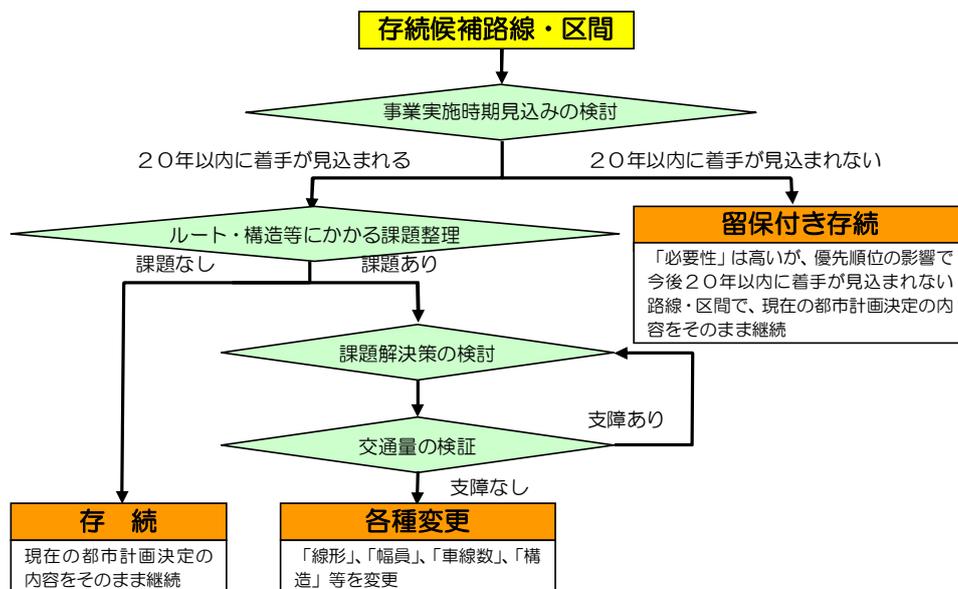


図 6.1 事業実施時期の見込み・ルート構造等にかかる課題整理のフロー

## (2) 定期的な都市計画道路の見直し

今回の都市計画道路見直しでは、都市計画決定時には、必要とされた路線であっても、現時点での必要性は薄れたという路線・区間を「廃止候補」に分類しました。逆に現段階でも必要性が認められる路線・区間を「存続候補」としましたが、社会状況の変化はめまぐるしく、今回「存続」に分類された道路についても、将来にわたって、「必要性が高い」ということが必ずしも保証されるものではありません。今後の都市計画道路見直しについては、変化が予想される以下のような視点に特に注意を払い、都市マスタープランの改定にあわせて、必要に応じて見直しを実施します。

### ア 人口減少社会の到来

本市の人口は2020年（平成32年）をピークに減少していくことが予測されており（平成20年藤沢市将来人口推計より）、今後の見直しにおいては、人口減少社会に対応した視点が必要です。

### イ 高齢社会の進展

本市の65歳以上の人口の割合を示す高齢化率は、2010年（平成22年）4月現在で、約19.8%に達し、20%に迫る勢いとなっています。次回見直しの際には、さらに高齢社会が進展していることが予想され、交通弱者に対する配慮の視点が、より重要になると考えられます。

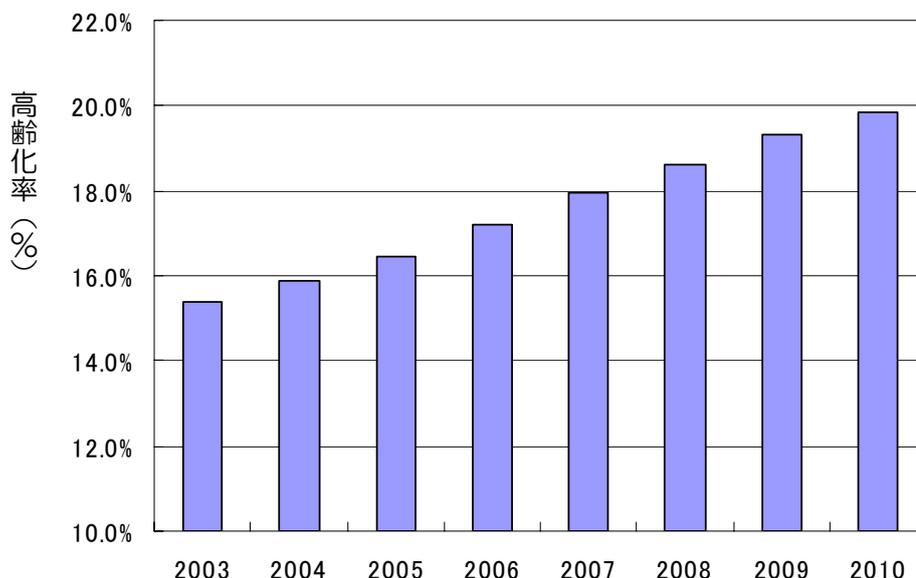


図 6.2 藤沢市の高齢化率

住民基本台帳による各年4月の数値

### ウ 次世代自動車（クリーンエネルギー車）の普及

今回の見直しにおいては、自動車排出ガスの影響等を考慮して必要性の検証を行いました。近年、ハイブリッド車、電気自動車等の次世代自動車（クリーンエネルギー車）は急激に普及してきており、平成14年から平成20年までの6年間でその保有台数は、5倍以上も伸びています。今後の見直しにおいては、それら次世代自動車の普及により、自動車排出ガスの影響が少なくなるなど、技術の進展による社会状況の変化に対応した視点が必要です。

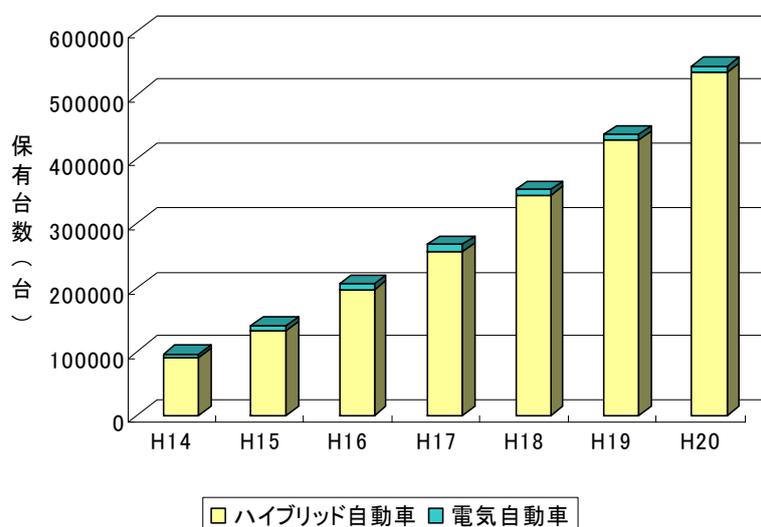


図 6.3 次世代自動車（クリーンエネルギー車）の保有台数（推定値）  
一般社団法人 次世代自動車振興センターホームページより

## 【 参 考 】

### ○ 都市計画審議会都市計画道路見直し専門部会委員

部 会 長	木 下 瑞 夫	明星大学教授
委 員	池 尻 あ き 子	(株)プレック研究所
委 員	村 木 美 貴	千葉大学准教授

### ○ 都市計画審議会都市計画道路見直し専門部会での検討経緯

#### 1. 都市計画道路見直しの基本的な考え方策定段階

第 119 回都市計画審議会	H19. 11. 22	○都市計画道路見直しの進捗状況について①
第 120 回都市計画審議会	H20. 2. 5	○都市計画道路見直しの進捗状況について②
第 121 回都市計画審議会	H20. 8. 25	○都市計画道路見直しの基本的な考え方(素案)について
第 122 回都市計画審議会	H20. 11. 18	○都市計画道路見直しの基本的な考え方について

#### 2. 都市計画道路見直し作業段階

第 123 回都市計画審議会	H21. 2. 6	○都市計画道路見直しについて(諮問)
第 1 回専門部会	H21. 4. 20	○検討スケジュールについて ○見直し路線の状況について
第 2 回専門部会	H21. 5. 18	○現地視察
第 124 回都市計画審議会	H21. 5. 27	○都市計画道路見直しについて(中間報告①)
第 3 回専門部会	H21. 6. 8	○必要性の検証項目について ○総合的判断の手法について
第 4 回専門部会	H21. 8. 3	○必要性の検証について ○藤沢市の現況について
第 5 回専門部会	H21. 10. 13	○必要性の検証結果について ○道路整備プログラムについて
第 126 回都市計画審議会	H21. 11. 11	○都市計画道路見直しについて(中間報告②)
第 127 回都市計画審議会	H21. 12. 22	○道路の機能に関する一対比較アンケート実施
第 6 回専門部会	H22. 1. 21	○交通量推計及び整備プログラムについて ○必要性の検証結果について
第 128 回都市計画審議会	H22. 2. 12	○都市計画道路見直しについて(中間報告③)
第 7 回専門部会	H22. 3. 23	○必要性の検証結果について
第 8 回専門部会	H22. 4. 26	○必要性の検証結果について ○道路整備プログラムについて
第 129 回都市計画審議会	H22. 5. 31	○都市計画道路の見直しについて(中間報告④)
第 130 回都市計画審議会	H22. 8. 24	○都市計画道路の見直しについて(中間報告⑤)
第 9 回専門部会	H22. 10. 18	○都市計画道路の見直し方針(案)について (パブリックコメントに対する市の考え方について)
第 131 回都市計画審議会	H22. 11. 8	○都市計画道路の見直し方針(案)について

